



# はは歯クラブだより



NO. 133 (1・2年生)

長崎市鳴見台小学校

学校歯科医 行成 哲弘



医療法人

ゆきなり小児・矯正歯科

こんにちは！  
なぜ歯が抜ける前に、次の歯が生えているの？という小学生からの質問をもとに、歯の生え変わりについてお話ししていこうと思います。



歯の生え変わりは下の前歯から始まることが多いです。その時期は様々で、早い子供は5歳前後から、遅い子供は小学校2年生になっても生え変わりがまだ始まらないということがあります。しかし、生え変わりには個人差があるので遅くても心配する必要はありません。

ただし、注意しなければならない場合があります。それは、乳歯が抜けずに永久歯が後ろから生えてきている状態です。これは「二枚歯」と言われており、下の前歯でよく起こります。



本来なら、乳歯の真下から永久歯が押し上がってきて、乳歯の根をうまく溶かしてくれるのですが、永久歯が生えてくる方向が悪いと乳歯の根が残ったままになります。この場合、待っていても乳歯が抜けることはありませんので、すぐに歯科医院へ相談しましょう。

(二枚歯になった乳歯を抜歯した写真↓)



また、乳歯を抜くことで、永久歯は舌に押され徐々に前へ出てきます。

詳しくはホームページをご覧ください。  
「ゆきなり小児歯科」で検索すると簡単です。  
〈文責：歯科衛生士 濱崎華果〉